

ITU-R SG 5 WP 5C会合（第24回） 報告書（案）

1 WP5C 会議の概要

WP5C は、固定無線システム並びに 30MHz 以下の固定及び陸上移動業務のシステムに関する技術的検討を行っている作業部会である。

第 24 回 WP5C 会合は、2020 年 11 月 4 日(水)から 13 日(金)までの 8 日間(土日を除く)、リモート会議において開催された。本会議には、42 か国、41 機関から 267 名が参加し(5C/134)、日本からは別紙のとおり 14 名が出席した。全体議長は、第 16 回から引き続き Pietro Nava 氏(Huawei)が、副議長は Brian Patten 氏(米国)と Haim Mazar 氏(ATDI)が務めた。

表 1 に示すとおり、今回の第 23 回会合では 4 つの Working Group(WG)が設置され、WG5C-1 は Brian Patten 氏(米国)、WG 5C-2 は Nasarat Ali 氏 (英国)、WG 5C-3 は Haim Mazar 氏(ATDI)、WG 5C-4 は大槻信也氏(日本)がそれぞれ議長を務めた。また、WRC-23 議題 9.1 topic c)に関して WP5A との Joint Session が設定された。今回会合では入力された 83 件(日本からの 1 件を含む)の寄与文書について審議が行われた。

本会合では 2 件の出力文書が SG5 に送付され、ITU-R の他の WP 宛て及び外部組織宛のリエゾン文書 7 件が承認・発出されたほか、17 件の出力文書(新 ITU-R 勧告草案、新 ITU-R 報告草案、ハンドブック用作業文書等に向けた作業文書、未発出のリエゾン文書案)が議長報告に添付された。また 1 件の WG 議長報告がノートされた。

表 1 WP5C の審議体制と出力文書数

グループ	担務内容	議長	今回合会で 入力された 寄与文書数	次回合会で 審議する作 業文書数等	WP で 承認した 文書数	SG5 へ 送付した 文書数
WP5C (Plenary)	固定無線システム並びに 30MHz 以下の固定及び 陸上移動業務のシステム	P. Nava (Huawei)	(合計 85) 10	(合計 23+6) 0	(合計 25) 0	(合計 2) 0
WG 5C-1	3GHz 以下の課題	B. Patten (米国)	25+4*	6	6	1
WG 5C-2	3GHz～86GHz の課題	N. Ali (英国)	29+6*	14+6	11	1
WG 5C-3	86GHz 以上の課題 3 つの WG に関連のない 全般的な課題	H. Mazar (ATDI)	19+3*	0	6	0
WG 5C-4	既存勧告・報告の見直し	大槻信也 (日本)	4+3*	3	2	0

(*)5C/59(前回会合の報告)の Annex

2 主要結果

- 本会合で最終化されたもの：
 - 新 ITU-R 報告 F. [HF ENVIRONMENT] : 40-50 MHz の周波数範囲内で運用される固定無線システムの技術的及び運用特性
 - ITU-R 勧告 F.383-9 の改訂 : 6GHz 帯(5925～6425MHz)で動作する大容量固定無線システムのための無線周波数チャンネル配置)
- 検討が進められたもの：
 - ITU-R 報告 [CSA] - 周波数範囲 450-470 MHz の固定業務で運用される無線周波数中央警報システムの技術的及び運用特性の開発。
 - Handbook ITU-R [HF ADAPTIVE HANDBOOK]の開発 : HF 帯における周波数適応型通信システムのチュートリアル
 - ITU-R 勧告 F.595-10 の改訂 : 17.7-19.7 GHz 周波数帯で動作する固定無線システムのための無線周波数チャンネルの配置。
 - ITU-R 勧告 F.637-4 の改訂 : 21.2～23.6GHz 帯で動作する固定無線システムのための無線周波数チャンネルの配置。
 - ITU-R 勧告 F.1520-3 の改訂 : 31.8～33.4 GHz 帯で運用される固定業務内のシステムのための無線周波数配置
 - ITU-R 勧告 F.749-3 の改訂 : 36-40.5 GHz 帯のサブバンドで運用される固定業務のシステムのための無線周波数の配置
 - ITU-R 勧告 F.2005 の改訂 : 42GHz 帯 (40.5～43.5GHz) で運用される固定無線システムのための無線周波数チャンネル及びブロックの配置
 - ITU-R 勧告 F.1777-2 の改訂 : 固定業務における放送外テレビジョン、電子ニュース収集及び電子フィールド制作のシステム特性
- 新たに議論が開始されたもの
 - 新 ITU-R 勧告 F. [W-BAND] : 92-94 GHz、94.1-100 GHz、102-109.5 GHz、111.8-

114.25 GHz の範囲で運用される固定業務システムのための無線周波数チャンネルとブロックの配置

- 新 ITU-R 勧告 F.[D-BAND] : 130-134 GHz、141-148.5 GHz、151.5-164 GHz 及び 167-174.8 GHz の範囲で運用される固定業務システムのための無線周波数チャンネル及びブロック配置
 - ITU-R 勧告 F.758-7 の改訂 : 固定業務のデジタル固定無線システムと他の業務及び他の干渉源のシステムとの間の共用また両立性のための基準の策定におけるシステムパラメータ及び考慮事項
 - ITU-R 勧告 F.699-8 の改訂 : 調整研究及び干渉評価で使用するための固定無線システムアンテナのための基準放射パターン
 - ITU-R 勧告 F.2416-0 の改訂 : 275-450 GHz の周波数帯で運用する Point-to-Point 固定業務アプリケーションの技術特性及び運用特性及びアプリケーション
 - 275-450 GHz の周波数帯における周波数使用及び EESS 保護に関する新 ITU-R 報告書の作成の可能性検討
 - 94.1 GHz から 174.8 GHz の固定業務割当周波数帯外の固定業務の不要放射レベルに関する新 ITU-R 勧告の可能性検討
- リエゾン対応を行ったもの :
 - HF 環境、275GHz 以上の周波数帯及び EESS 保護に係るリエゾン送付
 - WRC-23 議題 1.3, 1.8, 1.10, 1.15, 9.1 topic a)に関連し、固定業務を含む各種試験に用いる技術的特性と保護基準を扱う責任/貢献グループへのリエゾン回答

3 審議内容

3.1 WP5C Plenary

- (1) 議長： P. Nava(Huawei)
- (2) 主要メンバー： J. Costa(カナダ)、N. Ali(英国)、H. Mazar(ATDI)、B. Patten(米国)、K. Arasteh(イラン)、小川、大槻、内田など約 100 名
- (3) 入力文書：

Docs. to carry forward	5C/59(WP5C 議長)
Chairman's Report meet. 23	5C/59(WP5C 議長)
Texts to WP 5C	5C/32 (WP5C 議長)
Additional documents	CACE/954(BR) CACE/955(BR)
WRC related matters	5C/80(CPM-23 Chair)、5C/101(3GPP)、 5C/102(イラン)
- (4) 出力文書： なし
- (5) 審議概要

WP5C Plenary は今会合期間中、初日(11月4日)と最終日(11月13日)の2回開催された。

3.1.1 前回Working Party 5C(2019年4-5月)の報告

前回会合(2020年7月)の議長報告(5C/59)が説明され、承認された。

3.1.2 寄与文書の説明・議論

検討体制に関連して、5C/120(WRC-23 議題 9.1 c)の議論を効率的に進めるためにアドホック WG を設置する提案)について議論が行われた。イスラエルは前回会合でのアドホック WG の成果が乏しかった点や、アドホック WG の成果を WP5A-5C のジョイントプレナリで承認するとなると手間が大きい点を挙げてこの提案に反対し、これをカナダが支持した。WP5C 議長はジョイントプレナリでの承認は必須でないため今回は開催しない方針を示し、これをもってイスラエル・カナダもアドホック WG の設置に合意した。

5C/32(WP5C 議長： WP5C に割り当てられた質問、勧告、報告、手引き、決議の一覧)、80(CPM-23 議長： CPM 報告書草案作成のための詳細なガイドライン)、101(3GPP： 決議 240, 241, 242, 243, 811, 812 及び勧告 208(いずれも WRC-19)に関する 3GPP の検討状況を連絡するリエゾン回答)、102(イラン： WRC-23 議題それぞれの対象周波数帯におけるイランに存在する割当済み無線局数を示すリスト)が説明され、留意された。

3.1.3 検討成果

各 WG から送付されたすべて(29 件)の TEMP 文書が承認された。2 件の文書が SG5 に送付され、リエゾン文書は発出された。

3.1.4 今後の会議

第 25 回 ITU-R WP 5C 会合は 2021 年 4 月 28 日～5 月 11 日に開催予定である。

3.2 WG 5C-1

- (1) 議長 : B. Patten(米国)
- (2) 主要メンバー : P. Nava (Huawei)、N. Ali(英国)、R. Macchi (イタリア)、H. Mazar(ATDI/イスラエル)、熊原、大槻など約 50 名
- (3) 入力文書 :
- | | |
|--|---|
| HF ADAPTIVE HANDBOOK
研究課題 258/5
(HF ENV) | 5C/59 Ann.1(WG5C-1 議長), 5C/115(中国) |
| (HF Unwanted) | 5C/59 Ann.4(WG5C-1 議長), 5C/116(中国) |
| ITU-R F.[CSA]
450-470 MHz
Resolution.59/PMSE | 5C/59 Ann.3(WG5C-1 議長), 5C/114(中国)
5C/648 Ann.5(WG5C-1 議長) |
| MSS-IMT Sharing 2 655-
2 690 MHz | 5C/51(ドイツ), 5C/70(WP3K-3M),
5C/108(WP6A), 5C/121(ドイツ),
5C/122(ドイツ) |
| AI 1.4 (HIBS) | 5C/127(WP5D) |
| AI 1.5 (470-960 MHz) | 5C/75(WP3J-3K-3M), 5C/99(WP5D)
5C/104(TG6/1), 5C/105(TG6/1), 5C/106(TG6/1),
5C/118(英国), 5C/123(BBC) |
| AI 1.9 (aviation safety-of-
life in HF bands) | 5C/63(WP5B), 5C/74(WP3L),
5C/95(ICA0) |
| AI 1.12
(new alloc. EESS 45
MHz) | 5C/65(WP5A) |
| AI 1.18
(new alloc MSS) | 5C/79(WP3M) |
| AI 9.1 a (space weather
sensors) | 5C/88(WP7C), 5C/97(WP6A) |
| GRWAVE (<50 MHz) | 5C/73(WP3L) |
- (4) 出力文書 : 5C/TEMP/33, 34, 35, 36, 37, 38
- (5) 審議概要

WG5C-1 は、3GHz 以下の課題について審議を行う WG である。同 WG は今会合期間中に 4 回開催され、合計 25 件の入力文書が審議された。この結果、出力文書 6 件が作成され、1 件は SG5 で承認、1 件はリエゾン文書として発出され、4 件は議長報告に添付された。

3.2.1 HF ADAPTIVE HANDBOOK関連

入力文書：5C/59 Ann.1(WG5C-1 議長)、5C/115(中国)

出力文書：5C/TEMP/33

審議内容：

中国が入力した、新ハンドブック草案「HF ADAPTIVE HANDBOOK(HF 帯の周波数適応通信システムに関するチュートリアル)」に向けた作業文書への改訂提案について議論がなされた。前回会合で合意された内容(5C/59 Ann.1)から、新たに第 1 章に周波数管理及び DFS (Dynamic Frequency Selection) に関する追記が提案され、合意された。

イスラエル及びドイツから、改訂予備草案への昇格に向けては追記されるべき箇所が多く残されていると指摘があり、作業文書の状態で議長報告に添付された(Ann.1)。

3.2.2 研究課題258/5(ENV)関連

入力文書：5C/59 Ann.4(WG5C-1 議長)、5C/116(中国)

出力文書：5C/TEMP/34, 35

審議内容：

中国が入力した、協調的周波数競争モデルと HF 上空波の電磁環境の改善に対応するアルゴリズムとプロトコルに関する新報告草案について議論がなされた。新報告草案(PDN)から新報告案(DN)への昇格が提案され、WG5C-1 として合意のうえ WP5C、SG5 で承認された。

また、この新報告に関して WP3L に周知し注意を促すためのリエゾン文書が作成され、承認・送付された。

3.2.3 研究課題258/5(HF Unwanted)関連

入力文書：5C/59 Ann.3(WG5C-1 議長)、5C/114(中国)

出力文書：なし

審議内容：

バックグラウンドノイズの増加に伴う HF 環境の劣化に対応することを目的とした、新報告草案に向けた作業文書の開始について、前回会合での議論を踏まえて中国から提案が行われ、これについて議論がなされた。

WG5C-1 議長は WP1A より受領した文書(5C/657 : HF Unwanted に係るリエゾン回答)に触れ、WP1A にて実施している調査が幅広い無線通信業務をフォローしており、Unwanted Emission に関連した周波数管理の根本的な問題に取り組んでいることから、本論点については WP1A にて検討を行うことが望ましいと指摘した。事務局もこれを支持して作業内容を WP1A に引き渡すことを推奨し、WP5C における本論点に係る活動は終了となった。

3.2.4 ITU-R F.[CSA] 450-470 MHz関連

入力文書：5C/59 Ann.5(WG5C-1 議長)

出力文書：5C/TEMP/36

審議内容：

450-470 MHz の固定業務で運用する無線周波数の中央警報システムの技術的及び運用特性に係る新 ITU-R 報告 F. [CSA]草案については、本会合で新たな文書の入力なかった。このため、WG5C-1 議長はこの文書の承認に向けて SG5 に送付することを提案したが、ロシアから①仰角方向の放射パターンに関する情報の不足、②干渉基準と保護基準の適用方法に係る不明瞭性の 2 点を根拠とする反対意見が示された。①についてはイスラエルから、本文書は報告であって勧告ではないため網羅性は必要ない、むしろ鮮度の高いデータを示すことに異議(意義)があると反論があった。

米国、イスラエル、ロシア、英国、フランスにてオフライン会合が行われ、②については”consecutive”の文言を追加することで解消したが、①について妥結に至らなかったため、SG5 への送付は次回以降に見送られ、議長報告に添付された(Ann.5)。WG5C-1 議長は論点①の解消に向けて各主管庁に文書の入力と呼び掛けた。

3.2.5 Resolution.59/PMSE関連

入力文書：5C/51(ドイツ)、5C/70(WP3K-3M)、5C/108(WP6A)、5C/121(ドイツ)、5C/122(ドイツ)

出力文書：なし

審議内容：

5C/70(WRC-23 議題 1.5 に関する Task Group 6/1 へのリエゾン文書であり、WP5C へはコピーの送付)は留意され、その他の文書については次回会合にキャリアフォワードされた。

その中で、5C/51(決議 59-2 の改訂に関連して、音声の SAB/SAP、ENG、PMSE 機器の地域/世界的な周波数調和に関する新 ITU-R 報告に向けた作業文書の提案)については5C/123(2018-2019 年の期間における、英国における PMSE の使用に関する情報)と文書を統合する作業を開始した。

5C/121(SAB/SAP、ENG、PMSE 機器の地域/世界的な周波数調和に関する新 ITU-R 報告に係る予備草案に向けた作業文書への情報追加)については、現在記載されている情報が第一地域に偏っていることも踏まえ、引き続き情報を集めることとした。

5C/122(ワイヤレスマイクやイヤーマニター、無線会議システム等の音声機器について使用周波数帯域やユースケースの例)については、米国から現時点での改訂は時期尚早との懸念が表明された。

3.2.6 MSS-IMT Sharing 2655-2690 MHz関連

入力文書：5C/127(WP5D)

出力文書：なし

審議内容：

5C/127(2655-2690MHz 帯における移動衛星業務と地上の IMT システムの共用及び共存に関する研究について、前回会合では時間がなく検討が進まなかったことを連絡するリエゾン文書)が説明され、留意された。

3.2.7 AI 1.4 (HIBS)関連

入力文書：5C/75(WP3J-3K-3M)、5C/99(WP5D)

出力文書：なし

審議内容：

5C/75(WP5D へのリエゾン回答であり、WP5C へはコピーの送付)、5C/99(HIBS に関するリエゾン回答)の 2 件のリエゾン文書が説明され、留意された。5C/99 については、WP5D において新 ITU-R 報告[HIBS-CHARACTERISTICS]に係る予備草案に向けた作業文書を開発中である旨の回答であったことから、次回会合で必要に応じて WP5D に対してその後の検討状況に係るリエゾン文書を送付することとなった。

3.2.8 AI 1.5 (470-960 MHz)関連

入力文書：5C/104(TG6/1)、5C/105(TG6/1)、5C/106(TG6/1)、5C/118(英国)、5C/123(BBC)

出力文書：TEMP/37

審議内容：

5C/104(当該議題の帯域における既存サービスに関する規制を検討するための情報を

求めるリエゾン文書), 105(Circular CA/251 Annex 9 の decides 4 に記載されているサービスの保護基準を含む技術的特性に関する情報の提供を求めるリエゾン文書), 106(本議題に係る WP3K,3M へのリエゾン文書であり、WP 5C へはコピーの送付)の 3 件のリエゾン文書が説明され、このうち 5C/104, 106 については留意された。

5C/105 については、そのリエゾン回答案である 5C/118 について議論が行われたが、さらなる回答の充実を図るべく、次回会合での送付に向けてリエゾン回答案を議長報告に添付した(Ann.16)。

5C/123(2018-2019 年の期間における、英国における PMSE の使用に関する情報)については、PMSE 関連の Possible Activity に向けたエレメントとして、また TG6/1 への情報提供として有用であると評価され、次回会合にキャリアフォワードされた。(※3.2.5 項も参照)

3.2.9 AI 1.9(aviation safety-of-life in HF bands)関連

入力文書：5C/63(WP5B)、5C/74(WP3L)、5C/95(ICA0)

出力文書：なし

審議内容：

5C/63(2850kHz-22000kHz の関連情報を要求するリエゾン文書), 5C/74(WP5B へのリエゾン回答、WP5C にはコピー送付), 5C/95(WP5B へのリエゾン回答、WP5C にはコピー送付)の 3 件のリエゾン文書が説明され、このうち 5C/74, 95 については留意された。

5C/63 については回答を要するものであったが、リエゾン回答案の入力がなかった。現時点で WP5C の ITU-R 報告・勧告等には HF 帯における固定業務の特性が含まれていないが、念のため次回会合にキャリアフォワードし、WP5B に対して何らか有用な情報を提供できないか模索することとした。

3.2.10 AI 1.12(new alloc. EESS 45 MHz)関連

入力文書：5C/65(WP5A)

出力文書：なし

審議内容：

5C/65(WP7C へのリエゾン回答、WP5C へはコピー送付)の 1 件のリエゾン文書が説明され、留意された。

3.2.11 AI 1.18(new alloc. MSS)関連

入力文書：5C/79(WP3M)、5C/128(WP4C)

出力文書：なし

審議内容：

5C/79(WP4C へのリエゾン回答、WP5C へはコピー送付), 5C/128(WP7C からのリエゾン回答に感謝を述べるリエゾン文書)の 2 件のリエゾン文書が説明され、留意された。

3.2.12 AI 9.1a (space weather sensors)関連

入力文書：5C/88(WP7C)、5C/97(WP6A)

出力文書：5C/TEMP/38

審議内容：

5C/88(10-90MHz から 15.3-15.5GHz までの複数帯域に関する情報を求めるリエゾン文書), 5C/97(WP7C へのリエゾン回答、WP5C へはコピー送付)の 2 件のリエゾン文書が説明され、このうち 5C/97 については留意された。5C/88 に関してはオフラインで調整が行われ、米国がドラフティングを担いつつ WG5C-2 と連携して固定業務の特性と保護基準に関するリエゾン回答を作成し、WP7C に送付した。

3.2.13 GRWAVE関連

入力文書：5C/73(WP3L)

出力文書：なし

審議内容：

5C/73(ITU-R 勧告 P.368-9 に関するリエゾン文書)の1件のリエゾン文書が説明され、留意された。

3.3 WG 5C-2

- (1) 議長： N. Ali(英国)
 (2) 主要メンバー： P. Nava(Huawei)、 B. Patten(米国)、 H. Mazar(ATDI)、 日本(熊原、内田、大槻)など約 50 名

(3) 入力文書：

Channel arrangement	ITU-R 勧告 F.383-9 改 訂提案	-
	ITU-R 勧告 F.637-4 改 訂提案	-
	ITU-R 勧 F.1520-3 改 訂提案	5C/110(カナダ)
	ITU-R 勧 F.2005-4 改 訂提案	-
	ITU-R 勧告 F.595-1 改 訂提案	-
	ITU-R 勧告 F.749-3 改 訂提案	-
71-76 and 81-86 GHz WRC-23 agenda items	-	5C/52(英国), 5C/125(英国)
	議題 1.1 関連	5C/98(WP5D), 5C/111(WP5D)
	議題 1.2 関連	5C/77(WP3K-3M), 5C/86(WP7C), 5C/98(WP5D), 5C/109(WP5D), 5C/117(Huawei)
	議題 1.3 関連	5C/66(WP5A), 5C/78(WP3K-3M)
	議題 1.8 関連	5C/69(WP5B), 5C/113(米国)
	議題 1.10 関連	5C/62(WP5B), 5C/72(WP3K-3M)
	議題 1.13 関連	5C/60(WP5A), 5C/76(WP3M), 5C/83(WP7B)
	議題 1.15 関連	5C/124(英国), 5C/132(WP4A)
	議題 1.16 関連	5C/82(WP7B), 5C/94(WP7C), 5C/133(WP4A)
	議題 1.17 関連	5C/84(WP7B), 5C/93(WP7C), 5C/131(WP4A)
	議題 1.19 関連	5C/85(WP7B), 5C/130(WP4A)
	議題 9.1 topic a)関連	5C/88(WP7C)
	議題 9.1 topic d)関連	5C/87(WP7C)
ESIM	-	5C/663(WP4A)
6-40 GHz Radio services protection	-	5C/656(WP1A), 5C/81(WP7D)
WRC-19 AI. 1.7 (non GSO Satellite short duration)	-	5C/647(WP5B)

(4) 出力文書： 5C/TEMP/42, 43, 44, 45, 46, 47, 48, 49, 50, 51, 52, 53, 54, 55

(5) 審議概要

WG5C-2 は、3GHz~86GHz の課題について審議を行う WG である。同 WG は今会合期間中 6 回開催され、34 件の入力文書が審議された。出力文書としては 14 件の文書が承認され、1 件は SG5 に上程されることとなった。この他、9 件については、議長報告に添付され、4 件のリエゾン文書が該当する WP へ送信された。

特に、ITU-R 勧告 F.2005-0(40.5-43.5 GHz)、F.749-3(36-40.5 GHz)、F.1520-3(31.8-33.4 GHz)の改訂、F.637-4(21.2 -23.6 GHz) 及び F.595-10(17.7-19.7 GHz)が施行され、関連す

るテキストは、PDRとしてWP5Cの第24回議長報告に添付されることが合意された。

リエゾン文書の返信については、WP 5A(WRC-23 議題 1.3)、WP 5B(WRC-23 議題 1.8 及び 1.10)、WP 4A(WRC-23 議題 1.15)へのリエゾン回答が承認され、共用と両立性のために、固定業務の技術特性及び運用特性について情報を提供した。

3.3.1 ITU-R F.383-9(5925 – 6425 MHz)関連

入力文書：なし

出力文書：5C/TEMP/51

審議内容：

本議題における審議では、新たな 59.3MHz チャンネル BW を含む下位 6 GHz(5925~6425 MHz)帯域のチャンネル配置の改訂について検討され、今会合において、最終化の上、SG5 に上程されることとなった。

3.3.2 ITU-R F. 637-4(21.2-23.6 GHz)関連

入力文書：なし

出力文書：5C/TEMP/52

審議内容：

本議題における審議では、新たな 224MHz チャンネル BW を含む 21.2-23.6 GHz のチャンネル配置の改訂について検討され、文書の成熟度を考慮し、文書ステータスは現状のままとして、議長報告に Ann.8 として添付された。

3.3.3 ITU-R F.1520-3 (31.8-33.4 GHz)関連

入力文書：5C/110(カナダ)

出力文書：5C/TEMP/45

審議内容：

本議題における審議では、チャンネルの拡大が既存業務に影響を与える可能性があるかどうかを確認する必要があることについて言及され、固定業務はバックホールだけのものではないが確認された。テキストの成熟度により、文書のステータスを準備草案に昇格することが求められており、修正の内容については承認され、議長報告に Ann.9 として添付された。

3.3.4 ITU-R F.2005-4 (40.5-43.5 GHz)関連

入力文書：なし

出力文書：5C/TEMP/48

審議内容：

本議題における審議では、2020年7月のWP5C会議で合意された新たな 224MHz チャンネル BW の改訂について検討され、テキストの成熟度により、文書のステータスを準備草案に昇格することが求められており、修正の内容については承認され、議長報告に Ann.10 として添付された。

3.3.5 ITU-R F.595-10 (18 GHz)関連

入力文書：なし

出力文書：5C/TEMP/49

審議内容：

本議題における審議では、220MHz チャンネル BW を含む 18GHz 帯域(17.7-19.7 GHz)のチャンネル配置、同一チャンネル等の改訂について検討され、テキストの成熟度により、文書のステータスを準備草案に昇格することが求められており、修正の内容については承認され、

議長報告に Ann.13 として添付された。

3.3.6 ITU-R F.749-3 (36-40.5 GHz)関連

入力文書：なし

出力文書：5C/TEMP/53

審議内容：

本議題における審議では、新たな 220 MHz チャンネル BW を含む、38 GHz 帯域(36-40.5 GHz)のチャンネル配置の改訂について検討され、テキストの成熟度により、文書のステータスを準備草案に昇格することが求められており、修正の内容については承認され、議長報告に Ann.12 として添付された。

3.3.7 WP5Aへのリエゾン文書(議題1.3(primary allocation MS Reg. 1 - 3 600-3 800 MHz)関連)

入力文書：5C/66(WP5A), 5C/78(WP3K-3M)

出力文書：5C/TEMP/42

審議内容：

WG5C-2 議長が WRC-23 議題 1.3 に関する WP5A へのリエゾン文書を紹介した。特段の議論はなく、エディトリアルな修正が反映された後、WP5A に送付することとした。

3.3.8 WP5Bへのリエゾン文書(議題1.8 use of FSS - unmanned aircraft (10.95 to 30 GHz)関連)

入力文書：5C/69(WP5B), 5C/113(米国)

出力文書：5C/TEMP/43

審議内容：

WG5C-2 議長が WRC-23 議題 1.8 に関する WP5B へのリエゾン文書を紹介した。特段の議論はなく、エディトリアルな修正が反映された後、WP5B に送付することとした。

3.3.9 WP5Bへのリエゾン文書(議題1.10 (new alloc. Aeronautical 15.4-15.7 and 22-22.21 GHz)関連)

入力文書：5C/62(WP5B), 5C/72(WP3K-3M)

出力文書：5C/TEMP/44

審議内容：

WG5C-2 議長が WRC-23 議題 1.10 に関する WP5B へのリエゾン文書を紹介した。特段の議論はなく、エディトリアルな修正が反映された後、WP5B に送付することとした。

3.3.10 WP4Aへのリエゾン回答(議題1.15 (FSS on vessel 12.75 to 13.25 GHz)関連)

入力文書：5C/124(英国), 5C/132(WP4A)

出力文書：5C/TEMP/46

審議内容：

WG5C-2 議長が WRC-23 議題 1.15 に関する WP4A からのリエゾン文書と、これに対するリエゾン回答を紹介した。特段の議論はなく、エディトリアルな修正が反映された後、WP4A に送付することとした。

3.4 WG 5C-3

- (1) 議長： H. Mazar (ATDI)
(2) 主要メンバー： P. Nava(Huawei)、 B. Patten(米国)、 N. Ali(英国)、 熊原、 小川など約 50 名

(3) 入力文書：

Revision of F.699 above 86GHz	5C/59 Ann.15(WG5C-3 議長), 5C/96(APT), 5C/107(ATDI), 5C/112(日本)
Future revisions of Recommendations-Reports for bands Higher than 275 GHz	5C/59 Ann.2(WG5C-3 議長), 5C/61(WP5A), 5C/91(WP6C)
Rep. F.2416 revision Rep[FS mitigation>275] 92-175 GHz	5C/59 Ann.6(WG5C-3 議長), 5C/112(日本) 5C/103(カナダ)
New W-band Rec.	5C/28(フランス)
New D-band Rec	5C/29(フランス), 5C/126(英国)
RF emissions	
New EESS protection Rec.	5C/30(フランス), 5C/90(フランス)
D-band antennas	5C/96(APT)
WRC-23	
AI 1.14(EESS in 240 GHz)	5C/16(WP7C), 5C/67(WP5A), 5C/92(WP7C)
Rail and Space 100 GHz	5C/64(WP5A)
FoD (Foreign Object Debris)	5C/71(WP5B), 5C/89(WP7C)
ITU-T SG13 Activities	5C/68(ITU-T SG13)
ITU-D Related	5C/100(ITU-D SG2)

- (4) 出力文書： TEMP/29, 31, 32, 39, 40, 41 ※TEMP/30 は WG5C-4 へ

(5) 審議概要

WG5C-3 は、86GHz 以上の課題と WP5C 傘下に設置された他の 3 つの WG に関連のない全般的な課題について審議を行う WG である。本 WG は今会合期間中に 5 回開催され、合計 19 件の入力文書が審議された。この結果、出力文書 6 件が作成され、1 件がリエゾン文書として発出され、5 件は議長報告に添付された。

3.4.1 ITU-R 勧告 F.699 の改訂関係

入力文書： 5C/59 Ann.15(WG5C-3 議長), 5C/96(APT), 5C/107(ATDI)

出力文書： 5C/TEMP/30

審議内容：

5C/96(86GHz 以上の周波数範囲におけるアンテナ放射パターンの測定値)及び 5C/107(ITU-R 勧告 F.699-8 の改訂に向けた作業文書であり、96GHz、132GHz、152GHz、157GHz、300GHz のアンテナパターン測定データと F.699-8 によるパターンとの比較が挿入されている)を踏まえ、ITU-R 勧告 F.699 の改訂に係る議論が行われた。なお、議論にあたっては WG5C-4 での審議も予定されていたことから、2 セッションで TEMP 文書を作成し WG5C-4 に送付することとされた。

WG5C-3 では本勧告の対象周波数帯の上限に関して集中的に議論された。フランス、中国、カナダ、ESA が上限を 450GHz に引き上げることに慎重な意見を示し、[86GHz] と表記を改めた TEMP 文書を WG5C-4 に送付した。

3.4.2 275 GHz 以上の周波数帯における将来的な ITU-R 勧告/報告の改訂関係

入力文書： 5C/59 Ann.2(WG5C-3 議長), 5C/61(WP5A), 5C/91(WP6C)

出力文書：なし

審議内容：

5C/59 Ann.2 については、日本から ITU-R 勧告 F.699-8 の作業文書に含まれている内容であるので審議もキャリアフォワードも必要もない旨が説明された。

5C/61(275-450 GHz の周波数範囲における陸上移動業務アプリケーションの技術的・運用的特性に関する WP7C へのリエゾン文書：5C へはコピーの送付)、5C/91(周波数帯 296-306GHz、313-318GHz 及び 333-356GHz における地球探査衛星サービス (受動) の保護に関する WP5A・5C のリエゾン文書に対する回答：5C へはコピーの送付)の 2 件のリエゾン文書が説明され、留意された。

3.4.3 ITU-R報告F.2416の改訂関係

入力文書：5C/59 Ann.6(WG5C-3 議長), 5C/112(日本)

出力文書：5C/TEMP/41

審議内容：

日本が入力した 5C/112(ITU-R 報告 F.2416-0 予備草案に向けた作業文書のうち Ann.4-6 を差し替える提案)について、特段の質疑なく承認された。5C/59 Ann.6 に反映のうえ議長報告に添付した(Ann.6)。

3.4.4 新ITU-R報告[FS mitigation>275]

入力文書：5C/103(カナダ)

出力文書：5C/TEMP/39, 40

審議内容：

カナダが入力した 5C/103(296-306 GHz、313-318 GHz、333-356 GHz の各周波数帯における固定業務アプリケーションに適応される緩和技術と個別の条件に関する新 ITU-R 報告 F.[FS.CONDITIONS>275GHz]の暫定草案作成に向けた作業文書)については先行してオフラインでの議論が行われたが、WP7C の協力なくしてはこれ以上の進展が難しいとの結論に至った。

セッションでの議論では WP7C との連携が必要であることが合意され、作業文書を修正のうえ議長報告に添付した(Ann.14)。また、この新報告の検討状況及び情報提供依頼について WP7C に連絡するリエゾン文書についてドラフティングを行った。WP7C に要求するアクション内容を中心に議論した上で最終化し、WP7C に送付した。

3.4.5 92-175 GHz W/D帯に係る新ITU-R勧告

入力文書：5C/28(フランス), 5C/29(フランス), 5C/126(英国)

出力文書：5C/TEMP/29, 32

審議内容：

フランス/CEPT が入力した 5C/28, 29(D 帯及び W 帯における固定サービスに向けた無線周波数チャンネル配置に係る、新 ITU-R 勧告草案の作成に向けた作業文書の提案)について議論が行われた。当初のセッションにおいてはこの 2 つの作業文書を一本化するべきか否かの議論があり、比較検討するため一本化した文書も作成することとなったが、本会合においては完了せず、次回会合での対応となった。

2 つの作業文書はオフラインでの検討のうえ、議長報告に添付することで合意した(Ann.3,4)。なお、米国から W 帯の 92-95GHz の部分において ITU-R 勧告 F.2004 との重複がある旨の指摘があり、解消すべき課題として Editor's Note に追記された。

3.4.6 ITU-R F.[EESS-Protection]

入力文書：5C/30(フランス), 5C/90(WP7C)

出力文書：5C/TEMP/31

審議内容：

フランスが入力した 5C/30(81-86GHz 帯と 92-94GHz 帯で動作する固定業務の制限について、より高い EESS(受動)帯域に拡張する新 ITU-R 勧告の開発の提案)と、これに係る 5C/90(100-102 GHz、109.5-111.8GHz、114.25-116 GHz、148.5-151.5GHz 及び 164-167 GHz で運用されている EESS(受動)の保護に係るリエゾン回答)について議論が行われた。

新 ITU-R 勧告の開発については異議なく合意され、5C/30 への追記修正のうえ議長報告に添付された(Ann.15)が、検討を進めるには 5C/90 に関して WP7C からの進捗連絡が必須となるため、その連絡を待ってから審議を行うこと、連絡を得られるよう適宜 WP7C に要求していくこととされた。

なお、5C/90 を受けた WP7C へのリエゾン回答案として、EESS protection に関する情報提供を行う文書を ESA が作成したが、このリエゾン回答案で触れている文書に最終化されていないものが含まれること、WP7C が速やかな情報提供に期待していると見られないことから、本会合での発出は見送った。

3.4.7 WRC-23 AI 1.14(EESS in 240 GHz)

入力文書：5C/67(WP5A), 5C/92(WP7C)

出力文書：なし

審議内容：

5C/67(231.5-252GHz の周波数帯における技術的・運用的特性に関する WP5A から WP7C へのリエゾン回答：WP5C へはコピー送付)、5C/92(WRC-23 議題 9.1 topic a)に関するリエゾン回答)の 2 件のリエゾン文書が説明され、留意された。

なお、5C/67 については WG5C-3 議長が、WP5C はコピー送付であるが、WRC-23 議題 1.14 の対象となる周波数帯で運用されている、または将来運用される予定の無線通信システムの特性と保護基準を提供するよう会員に呼びかけており、この点について回答が必要であると認識を示した。次回会合での回答に向けて各主管庁に文書の入力が必要とされた。

3.4.8 Rail and Space 100 GHz

入力文書：5C/64(WP5A)

出力文書：なし

審議内容：

5C/64(WP5A から WP7C、7D への返答リエゾン文書：WP5C へはコピー送付)の 1 件のリエゾン文書が説明され、留意された。

3.4.9 FoD (Foreign Object Debris)

入力文書：5C/71(WP5B), 5C/89(WP7C)

出力文書：なし

審議内容：

5C/71(WA5B から WA7C へのリエゾン文書：WP5C へはコピー送付)と 5C/89(WA7C から WA5B へのリエゾン文書：WP5C へはコピー送付)の 1 件のリエゾン文書が説明され、留意された。

3.4.10 ITU-T SG13 Activities

入力文書：5C/68(ITU-T SG13)

出力文書：なし

審議内容：

5C/68(NET2030 に関するフォーカスグループが作成した標準化前成果物を踏まえた上でのフィードバックと関連する共同作業の依頼) の 1 件のリエゾン文書が説明され、留意された。

3.4.11 ITU-D Related

入力文書：5C/100(ITU-D SG2)

出力文書：なし

審議内容：

5C/100(参考情報として、2020 年 10 月の会合の内容を更新した Q7/2 最終報告書草案 (文書 SG2RGQ/REP/21 の附属書 1) と、その最新の議論を含む会合自体の報告書) の 1 件のリエゾン文書が説明され、留意された。

3.5 WG 5C-4

- (1) 議長：大槻(日本)
- (2) 主要メンバー：P. Nava(Huawei)、M A. Akbari(カナダ)、N.Ali(英国)、R.Macchi(イタリア)、M. Messai(フランス)、H. Mazar (ATDI)、B. Patten(米国)、ドイツ、ロシア、中国、日本(熊原、内田、大槻)など約 50 名
- (3) 入力文書：
- | | | |
|---------|------------------------|-----------------------------|
| General | ITU-R 勧告 F.758-7 改訂提案 | - |
| | ITU-R 勧告 F.699 改訂提案 | 5C/107(ATDI), 5C/112(日本) |
| | ITU-R 勧告 F.1777-2 改訂提案 | - |
| | WRC-23 議題 9.1.c | 5C/119(管理局),
5C/120(管理局) |
| | Vocabulary | - |
- (4) 出力文書：5C/TEMP28,27,30
- (5) 審議概要

WG5C-4 は、WG5C-1、2、3 でカバーされていない ITU-R 勧告と報告の修正及び改訂提案、WRC-23 の議題 9.1.c に関連する活動、固定業務成果物のメンテナンス、研究課題の改訂、語彙等について審議する WG である。同 WG は今回会合中に 2 回開催され、4 件の入力文書(1 件の日本入力文書を含む)が審議された。出力文書としては、3 件の文書が承認され、議長報告に添付された。

3.5.1 ITU-R勧告 F.758-7 改訂提案

入力文書：なし
出力文書：5C/TEMP/28
審議内容：

本議題における審議では、審議において、1 つの ITU-R 勧告に全ての関連情報を含めることや現在検討されていない ATPC や適応変調など、現状の機器に一般的に実装されている機能に対応する必要性について、議論されている。

今会合においては、いくつかの寄与文書において、提案された新しいパラメータを典型的な値として挿入する方法の観点として、一部の主管庁においては、議長報告の Ann.3 を使用できるとの意見を表明した。一方で、一部の主管庁は、議長報告の Ann.2 においては、利用できない情報の枠組みとして示されており、提供される多くの表示は、古い機器を対象としており、大規模に使用されていないことが考えられるため、この付録を使用して新たな情報を伝達することは最善の解決策ではないと指摘した。審議結果を踏まえ、関連する研究を促進するために、パラメータ値の範囲を制限する必要性について指摘される等、本 ITU-R 勧告の改訂の開始に対する必要性については、各国より幅広い支持を得られた。審議の時間の関係上、結果として、議長報告に Ann.7 として添付され、次回の会合にて検討されることとなった。

3.5.2 ITU-R勧告F.699 改訂提案

入力文書：5C/107(ATDI), 5C/112(日本)
出力文書：5C/TEMP/30
審議内容：

本議題における審議では、本 ITU-R 勧告改訂への作業文書に含まれる測定は 330 GHz に制限されているため、周波数制限の上限を 450GHz まで更に引き上げることの適切性について議論が行われている。

今会合においては、測定が試作品に限られているならば、同じ手法での規模の大きい通常製品への適合性に関する言及があり、提案者の見解では、ほとんどの観点では単純

に物理学的拡張を行えばよいので比較的容易に適合する可能性があることが示された。さらに、今後活動の主なタスクの1つは、提案文書の信頼性を高めるために測定値を更に集めることであることが明らかにされた。更にこれに対して、450GHz までの応用事例が特にならない場合は、そこまで周波数上限を引き上げる必要はなく、本 ITU-R 勧告を早く完成させる必要はないという意見が出された。

この他、本 ITU-R 勧告は他の業務でも参照基準として使用されているため、進行中の活動について他の WG に通知する必要があることに留意する旨が指摘され、実際に勧告タイトルの脚注に SG 4、7 の関わりが示されている。結果として、議長報告の Ann.2 に作業文書として添付することで合意され、上限はそのままとして次回の会合において新たに決定することとした。

3.5.3 ITU-R勧告F.1777-2 改訂提案

入力文書： なし

出力文書： 5C/TEMP/27

審議内容：

本議題における審議では、固定業務における、共用検討で使用するための中継、電子ニュース収集等に用いる放送補助業務のシステム特性に係る改訂であり 5.850～8.500GHz、10.250 GHz～13.250 GHz、41.0～42.0 GHz の周波数帯において、日本で使用されている UHDTV 信号を送信するための放送補助業務(BAS)のシステム特性に対応するための改訂の必要性について議論されている。

今会合においては、文書のステータスを上げる提案が検討され、改訂準備草案に昇格することで合意された。この他、この活動を決議 59 で進行中の活動との関連で検討できるかどうか確認されたが、この行動は独立した議題であると認識されている。結果として、議長報告の Ann.11 に作業文書として添付することで合意された。

3.5.4 WRC-23 議題9.1.c関連

入力文書： 5C/119(管理局), 5C/120(管理局)

出力文書： なし

審議内容：

本議題については、WP5A 及び WP5C と共同議題であるため、WP5A 及び WP5C の間でジョイントミーティングが開催され、審議されることとなった。

本議題の焦点として、本議題に関連するほとんどの既存の資料が約 20 年前のものであり、現在の固定無線アクセス業務(FWA)の技術的な特徴と、特に通信容量の大幅な増加の観点から、大きく異なるため、検討の必要性が示された。

今会合では、多国間における提案は、ほとんどの部分で受け入れられ、反対意見はなかった。WRC の決定に沿って活動するために、各 WP 5A/5C の会合単位での正式な合同本会合の必要はないが、会合ごとに要求できることが確認され、検討のために SG5 に提出することを目的とした文書が完成した場合に、共同本会合が必要となる可能性のある例が1つ挙げられた。

また、今会合で、共同アドホック 5A/5CWG を作成することが合意された。この WG では、今後の会合において、寄与文書に基づき、このトピックに取り組み続けることが確認された。この共同アドホック 5A/5CWG は、WP5A と WP5C のそれぞれの議長が、議長を務めることとなった。

各国からの提案を比較した後、作業計画の暫定草案が作成され、次の2回の会合に関連して、必要と考えられる行動をより正確に特定し、そのたびに作業計画を改訂することが有益であることが示された。

また、進行中の活動に関しては、既存の成果物の改訂後に、可能な新しい成果物の開発を検討することが可能であることに関して、様々な主管庁が進め方について、異なる

見解を示したため、今会合においては、将来の活動に関して、具体的な合意には至らなかった。この活動を進めるために、2021年5月に予定されている次回会合において、作業を進めるために、寄与文書の提供が奨励された。

3.5.5 Vocabulary

入力文書：なし

出力文書：なし

審議内容：

今会合での議論の必要性は確認されなかった。

4 今後の予定

次回 WP5C 関連 WG 会合で審議予定の主な課題は以下である。

4.1 WG5C-1

- Handbook Adaptive
- HF Unwanted
- ITU-R F.[CSA] 450 470 MHz
- Res. 59/PMSE

4.2 WG5C-2

- Channel arrangement
- 71-86 GHz (Sharing)
- WRC-23 Agenda Items
- ESIM
- 6-40 GHz Radio services protection
- WRC-19 AI. 1.7 (non GSO Sat short duration)

4.3 WG5C-3

- Report F. 2416 revision
- Rep[FS mitigation>275]
- Elements for future revisions
- New W/D-band Recommendation
- New EESS protection Recommendation

4.4 WG5C-4

- F.758-7
- F.699
- F.1777-2
- WRC-23 AI 9.1c
- Vocabulary

5 次回会合のスケジュール

第 25 回 WP5C 会合は、2021 年 4 月 28 日～5 月 11 日に開催が予定されている。

6 関連資料

6.1 日本入力文書の審議結果

担当 WG	文書番号	概要	審議結果	出力文書
WG5C-4 + WG5C-3	5C/112	ITU-R 報告 F.2416-0 予備草案に向けた作業文書のうち、Ann.4 を差し替える提案。	議長報告に添付され、次回の会合にて検討されることとなった。	TEMP/41

6.2 入力文書一覧

WG: Working Group WP: Working Party SG: Study Group

文書番号	提出元	題名	担当 WG	出力文書
5C/28	France	Proposed working document towards a preliminary draft new Recommendation ITU-R F.D-band on radio-frequency channel arrangement for the fixes service in the bands 130-34 GHz, 141-148.5 GHz, 151.5-164 GHz and 167-174.8 GHz	5C-3	TEMP/32
5C/29	France	Proposed preliminary draft new Recommendation ITU-R F.W-band on radio-frequency channel arrangement for the fixes service in the bands 92-94 GHz, 94.1-100 GHz, 102-109.5 GHz and 111.8-114.25 GHz	5C-3	TEMP/29
5C/30	France	Proposed preliminary draft new Recommendation ITU-R F.[EESS-PROTECTION] - Unwanted emission levels outside the allocated bands for FS systems operating in bands from 94.1 GHz to 174.8 GHz for the protection of EESS (passive) operating in adjacent bands where RR footnote 5.340 applies	5C-3	TEMP/31
5C/32	Chairman, WP 5C	Assignment of texts to Working Party 5C	Plenary	—
5C/51	Germany (Federal Republic of)	Proposal regarding a working document towards a preliminary draft new Report ITU-R M.[AUDIO PMSE USAGE] - Current situation and future assumptions regarding regional and global usage of Audio SAB/SAP, ENG, and PMSE in various frequency bands	5C-1	—
5C/52	United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland	Sharing studies between fixed services and the satellite services in the bands 71-76 and 81-86 GHz	5C-2	—
5C/59	Chairman, WP 5C	Report on the twenty-third meeting of Working Party 5C (e-Meeting, 20-29 July 2020)	Plenary	—
5C/60	WP 5A	Liaison statement to Working Party 7B (copied to Working Parties 3M, 5B, 5C, 7C and 7D for information) - Preparations for studies under WRC-23 agenda item 1.13	5C-2	—
5C/61	WP 5A	Liaison statement to Working Party 7C (copy for information to Working Parties 1A, 3J, 3K, 3M, 5C, and 7D) - Technical and operational characteristics of land-mobile service applications in the frequency range 275-450 GHz	5C-3	—
5C/62	WP 5B	Liaison statement to Working Parties 3K, 3M, 4A, 5A, 5C, 7C and 7D - WRC-23 agenda item 1.10 - New allocations to the aeronautical mobile service for the use of non-safety applications	5C-2	TEMP/44

文書番号	提出元	題名	担当 WG	出力文書
5C/63	WP 5B	Liaison statement to Working Parties 3L, 3M, 5A, 5C, 6A and ICAO - WRC-23 agenda item 1.9 - Review of Appendix 27 of the Radio Regulations to accommodate digital aeronautical HF technologies	5C-1	—
5C/64	WP 5A	Reply liaison statement to Working Parties 7C and 7D (copy for information to Working Party 5C) - Working document towards a preliminary draft new Report ITU-R M.[100-GHZ.RSTT.EESS.COEXIST]	5C-3	—
5C/65	WP 5A	Liaison statement to Working Parties 7C (copied to Working Parties 5C and 6A for information) - Preparations for studies under WRC-23 agenda item 1.12	5C-1	—
5C/66	WP 5A	Liaison statement to Working Parties 4A, 5B, 5C and 5D - WRC-23 agenda item 1.3	5C-2	TEMP/42
5C/67	WP 5A	Reply liaison statement to Working Party 7C (copied for information to Working Parties 4A, 4C, 5B and 5C) - Technical and operational characteristics in the frequency band 231.5-252 GHz	5C-3	—
5C/68	ITU-T SG 13	Liaison statement on deliverables of Focus Group NET2030	5C-3	—
5C/69	WP 5B	Liaison statement to Working Parties 4A, 4B, 5A, 5C, 7D and 3M - Preparation for WRC-23 agenda item 1.8 - Resolution 155 (Rev.WRC-19)	5C-2	TEMP/43
5C/70	WPs 3K and 3M	Liaison statement to Task Group 6/1 (copied to Working Parties 5A, 5B, 5C, 5D and 6A for information) - WRC-23 agenda item 1.5 - Organisation of work of Working Parties 3K and 3M to support Task Group 6/1	5C-1	—
5C/71	WP 5B	Liaison statement to Working Party 7C (copy to Working Parties 5A, 5C and 7D for information) - Updates to Working documents towards a preliminary draft new Reports ITU-R M.[FOD 92-100 GHz] and ITU-R M.[FOD-EESS-SHARE]	5C-3	—
5C/72	WPs 3K and 3M	Reply liaison statement to Working Party 5B (copy to Working Parties 4A, 5A, 5C, 7C and 7D for information) - WRC-23 agenda item 1.10	5C-2	TEMP/44
5C/73	WP 3L	Liaison statement to Working Parties 1A, 1B, 1C, 5A, 5B, 5C and 6A - Recommendation ITU-R P.368-9 - Software implementations of ground-wave propagation predictions - GRWAVE and LFMF-SmoothEarth	5C-1	—
5C/74	WP 3L	Reply liaison statement to Working Party 5B (copied to Working Parties 5A, 5C, 6A and ICAO for information) - WRC-23 agenda item 1.9 - Review of Appendix 27 of the Radio Regulations to accommodate digital aeronautical HF technologies	5C-1	—
5C/75	WPs 3J, 3K and 3M	Initial reply liaison statement to Working Party 5D (copied to Working Parties 4A, 4C, 5A, 5B, 5C, 6A, 7B, 7C and 7D for information) - WRC-23 agenda item 1.4	5C-1	—
5C/76	WP 3M	Initial reply liaison statement to Working Party 7B (copy to Working Parties 5A, 5C, 7C and 7D for information) - WRC-23 agenda item 1.13	5C-2	—
5C/77	WPs 3K and 3M	Initial reply liaison statement to Working Party 5D (copied for information to Working Parties 1B, 4A, 4B, 4C, 5A, 5B, 5C, 7B, 7C and 7D) - WRC-23 agenda items 1.1 and 1.2	5C-2	—
5C/78	WPs 3K and 3M	Initial reply liaison statement to Working Party 5A (copied to Working Parties 4A, 5B, 5C and 5D for information) - WRC-23 agenda item 1.3	5C-2	TEMP/42
5C/79	WP 3M	Initial reply liaison statement to Working Party 4C (copied to Working Parties 4A, 4B, 5A, 5B, 5C, 5D and 7B for information) - WRC-23 agenda item 1.18	5C-1	—

文書番号	提出元	題名	担当 WG	出力文書
5C/80	Chairman, CPM-23	Information on the preparation of texts for the draft CPM Report to WRC-23	Plenary	—
5C/81	WP 7D	Reply liaison statement to Working Party 1A (copy for information to ITU-R Working Parties 4A, 4B, 5A, 5B, 5C, 5D, 6A, 7A, 7B and 7C) - Liaison between ITU-R and CISPR on the protection of radio services in the 6-40 GHz frequency range	5C-2	—
5C/82	WP 7B	Reply liaison statement to Working Party 4A (copy to Working Parties 3M, 4C, 5A, 5B, 5C, and 7C for information) - WRC-23 agenda item 1.16	5C-2	—
5C/83	WP 7B	Reply liaison statement to Working Parties 3M, 5A, 5B, 5C and 7D (copied to Working Party 7C for information) WRC-23 agenda item 1.13 - Characteristics and protection criteria for systems operating in the fixed, mobile (including aeronautical mobile), and radio astronomy services in the frequency band 14.8-15.35 GHz or in adjacent bands	5C-2	—
5C/84	WP 7B	Reply liaison statement to Working Party 4A (copy to Working Parties 3M, 4B, 4C, 5A, 5B, 5C, and 7C for information) - WRC-23 agenda item 1.17	5C-2	—
5C/85	WP 7B	Reply liaison statement to Working Party 4A (copy to Working Parties 3M, 5A, 5B, and 5C for information) - WRC-23 agenda item 1.19	5C-2	—
5C/86	WP 7C	Reply liaison statement to Working Party 5D (copy to Working Parties 3K, 3M, 4A, 4B 4C 6A, 5B, 5C and 7B for information) - WRC-23 agenda item 1.2	5C-2	—
5C/87	WP 7C	Liaison statement to Working Party 4A (copy to Working Parties 5A, 5C and 5D for information) - WRC-23 agenda item 9.1 Topic d)	5C-2	—
5C/88	WP 7C	Liaison statement to Working Parties 1B, 3J, 3K, 3L, 3M, 4A, 4C, 5A, 5B, 5C, 5D, 6A and 7D - Work to be conducted by Working Party 7C under WRC-23 agenda item 9.1, topic a)	5C-2	TEMP/38
5C/89	WP 7C	Liaison statement to Working Party 5B (copy to Working Parties 5A, 5C and 7D for information) - Questions on working documents towards preliminary draft new Reports ITU-R M.[FOD 92-100 GHz] and ITU-R M.[FOD EESS SHARE]	5C-3	—
5C/90	WP 7C	Reply liaison statement to Working Party 5C - Protection of EESS (passive) systems operating in bands above 92 GHz and up to 174.8 GHz	5C-3	TEMP/31
5C/91	WP 7C	Reply liaison to Working Parties 5A and 5C - Protection of Earth exploration-satellite service (passive) applications in the frequency bands 296-306 GHz, 313-318 GHz and 333-356 GHz	5C-3	—
5C/92	WP 7C	Reply liaison statement to Working Parties 5A, 5B and 5C - WRC-23 agenda item 1.14	5C-3	—
5C/93	WP 7C	Reply liaison statement to Working Party 4A (copy for information to Working Parties 3M, 4B, 4C, 5A, 5B, 5C and 7B) - WRC-23 agenda item 1.17	5C-2	—
5C/94	WP 7C	Reply liaison statement to Working Party 4A (copy for information to Working Parties 3M, 4C, 5A, 5B, 5C, and 7B - WRC-23 agenda item 1.16	5C-2	—
5C/95	International Civil Aviation Organization	Liaison statement to ITU-R Working Party 5B (copy for information to Working Parties 3L, 3M, 5A, 5C, and 6A) - Preparation for WRC-23 agenda item 1.9 - Review of Appendix 27 of the Radio Regulations to accommodate digital aeronautical HF technologies	5C-1	—
5C/96	Asia-Pacific Telecommunity	Information on measurements of antenna radiation patterns at D-band	5C-3	TEMP/30

文書番号	提出元	題名	担当 WG	出力文書
5C/97	WP 6A	Liaison statement to Working Party 7C (copy to Working Parties 1B, 3J, 3K, 3L, 3M, 4A, 5A, 5B, 5C, 5D and 7D) - WRC-23 agenda item 9.1 topic a)	5C-1	—
5C/98	WP 5D	Reply liaison statement to ITU-R Working Parties 3K and 3M (copy to Working Parties 1B, 3J, 4A, 4B, 4C, 5A, 5B, 5C, 7B, 7C, and 7D for information) - Preparations for WRC-23 agenda items 1.1 and 1.2	5C-2	—
5C/99	WP 5D	Liaison statement to Working Parties 4A, 4C, 5A, 5B, 5C, 6A, 7B, 7C and 7D - WRC-23 agenda item 1.4	5C-1	—
5C/100	ITU-D SG 2	Liaison statement from ITU-D Study Group 2 Question 7/2 to ITU-T Study Group 5 WP 1/5 and ITU-R Working Parties 1A, 1C, 4A, 5A, 5B, 5C, 5D, 6A, 7A and 7B on strategies and policies concerning human exposure to EMF	5C-3	—
5C/101	3GPP	Response liaison statement on 3GPP's activities related to WRC-19 Resolutions	Plenary	—
5C/102	Iran (Islamic Republic of)	List of assignments that the Administration of Iran (Islamic Republic of) had notified to the Bureau and that are within the frequency bands subject to WRC-23 agenda items	Plenary	—
5C/103	Canada	Proposed working document towards a preliminary draft new Report ITU-R F.[FS.CONDITIONS>275GHz] - Mitigation techniques and specific conditions to be applied to the fixed service applications in the frequency bands 296-306 GHz, 313-318 GHz and 333-356 GHz, to ensure the protection of Earth exploration-satellite service (passive) applications in accordance with RR No. 5.564A	5C-3	TEMP/39, 40
5C/104	TG 6-1	Liaison statement from Task Group 6/1 to contributing Working Parties 5A, 5B, 5C, 5D, 6A and 7D - Preparations of WRC-23 agenda item 1.5 - Information on spectrum use and spectrum needs of existing services within the frequency band 470-960 MHz in Region 1	5C-1	—
5C/105	TG 6-1	Liaison statement from Task Group 6/1 to contributing Working Parties 5A, 5B, 5C, 5D, 6A and 7D (copy to Working Parties 3K and 3M for information) - Preparations for WRC-23 agenda item 1.5 - Information for sharing and compatibility studies	5C-1	TEMP/37
5C/106	TG 6-1	Reply liaisons statement to Working Parties 3K and 3M (copy for information to Working Parties 5A, 5B, 5C, 5D, 6A and 7D) - Issues related to propagation for sharing studies in Task Group 6/1	5C-1	—
5C/107	ATDI	Recommendation ITU-R F.699-8 - Revision above 86 GHz	5C-4	TEMP/30
5C/108	WP 6A	Liaison statement to Working Parties 1B, 5A and 5C - Review of Recommendation ITU-R BT.1871-2 and Report ITU-R BT.2344 with regard to Resolution ITU-R 59-2	5C-1	—
5C/109	WP 5D	Reply liaison statement to Working Party 5C - WRC-23 agenda item 1.2	5C-2	—
5C/110	Canada	Working document towards a preliminary draft revision of Recommendation ITU-R F.1520-3 - Radio-frequency arrangements for systems in the fixed service operating in the band 31.8-33.4 GHz	5C-2	—
5C/111	WP 5D	Liaison statement to Working Parties 1B, 5B, 5C and 7D - WRC-23 agenda item 1.1	5C-2	—

文書番号	提出元	題名	担当 WG	出力文書
5C/112	Japan	Proposed modification to Annex 4 to working document towards a preliminary draft revision of Report ITU-R F.2416-0 - Technical and operational characteristics and applications of the point-to-point fixed service applications operating in the frequency band 275-450 GHz	5C-3 5C-4	TEMP/41 TEMP/30
5C/113	United States of America	Reply liaison statement to Working Party 5B - Technical and operational characteristics and protection of the Fixed Service	5C-2	TEMP/43
5C/114	China (People's Republic of)	Proposals to preliminary draft new Report ITU-R SM.[HF ENVIRONMENT]	5C-1	—
5C/115	China (People's Republic of)	Proposed modification to working document towards a preliminary draft new Handbook ITU-R [HF ADAPTIVE HANDBOOK]	5C-1	TEMP/33
5C/116	China (People's Republic of)	Proposed modifications to preliminary draft new Report ITU-R F.[HF ENVIRONMENT] - Working document for improving the HF sky wave electromagnetic environment under the Question ITU-R 258/5	5C-1	TEMP/34, 35
5C/117	Huawei Technologies Sweden AB	Proposed fixed service system parameters in 6 GHz for WRC-23 agenda item 1.2 on reply liaison statement to Working Party 5D	5C-2	—
5C/118	United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland	Preparatory studies for WRC-23 agenda item 1.5	5C-1	TEMP/37
5C/119	Germany (Federal Republic of) , Finland , France , Hungary , Lithuania (Republic of) , Luxembourg , Norway , Sweden , Switzerland (Confederation of) , United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland	Proposed work plan for topic C) under WRC-23 agenda item 9.1 - Studies on fixed wireless broadband applications that use International Mobile Telecommunication technologies in the frequency bands allocated to the fixed service on a primary basis, in accordance with Resolution 175 (WRC-19)	5C-4	—
5C/120	Germany (Federal Republic of) , France , Hungary , Lithuania (Republic of) , Luxembourg , Sweden , Switzerland (Confederation of) , United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland	Organisation for topic C) under WRC-23 agenda item 9.1 - Studies on fixed wireless broadband applications that use International Mobile Telecommunication technologies in the frequency bands allocated to the fixed service on a primary basis, in accordance with Resolution 175 (WRC-19)	5C-4	—

文書番号	提出元	題名	担当 WG	出力文書
5C/121	Germany (Federal Republic of)	Additional information on the proposal regarding a working document towards a preliminary draft new Report ITU-R M.[AUDIO PMSE USAGE] - Current situation and future assumptions regarding regional and global usage of Audio SAB/SAP, ENG, and PMSE in various frequency bands	5C-1	—
5C/122	Germany (Federal Republic of)	Proposal regarding the update of Resolution ITU-R 59-2 - Studies on availability of frequency bands and/or tuning ranges for worldwide and/or regional harmonization and conditions for their use by terrestrial electronic news gathering systems	5C-1	—
5C/123	British Broadcasting Corporation (BBC)	WRC-23 agenda item 1.5: Spectrum use and needs for SAB/SAP	5C-1	—
5C/124	United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland	Studies for WRC-23 agenda item 1.15 and update of Recommendation ITU-R F.758	5C-2	TEMP/46
5C/125	United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland	Sharing studies between fixed services and the satellite services in the bands 71- 76 GHz and 81-86 GHz	5C-2	—
5C/126	United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland	Radio-frequency channel arrangement for the Fixed service in the bands in the range 92-174.8 GHz and protection of EESS (passive) operating in adjacent bands where RR footnote 5.340 applies	5C-3	TEMP/29
5C/127	WP 4C	Initial liaison statement to Working Party 5D (copy for information to Working Parties 5A and 5C) - Sharing and coexistence studies between the mobile-satellite service and terrestrial IMT systems in the frequency band 2 655-2 690 MHz	5C-1	—
5C/128	WP 4C	Liaison statement to Working Party 5C - WRC-23 agenda item 1.18	5C-1	—
5C/129	BR Study Groups Department	List of Documents issued (Documents 5C/59 - 5C/129)	—	—
5C/130	WP 4A	Reply liaison statement to Working Party 5C (copy for information to Working Parties 3M, 5A, 5B and 7B) - WRC-23 agenda item 1.19	5C-2	—
5C/131	WP 4A	Reply liaison statement to Working Party 5C - WRC-23 agenda item 1.17	5C-2	—
5C/132	WP 4A	Reply liaison statement to Working Party 5C (copy to Working Party 3M for information) - WRC-23 agenda item 1.15	5C-2	TEMP/46
5C/133	WP 4A	Reply liaison statement to Working Party 5C (copy to Working Parties 3M, 4C, 5A, 5B, 7B, and 7C for information) - WRC-23 agenda item 1.16	5C-2	—
CACE /954	Director, BR	Meeting of Radiocommunication Study Group 5 (Terrestrial services) - e-Meeting, 23 November 2020	Plenary	—
CACE /955	Director, BR	Technical characteristics, operational parameters, and protection criteria for sharing and compatibility studies required for WRC-23	Plenary	—

6.3 出力文書一覧

議長報告 : 5C/135

文書番号	担当 WG	題名	入力文書	処理
5C/TEMP /27	WG5C-4	Annex XX to Working Party 5C Chairman's Report - [Working document towards a] preliminary draft revision of Recommendation ITU-R F.1777-2 - System characteristic of television outside broadcast, electronic news gathering and electronic field production in the fixed service for use in sharing studies	—	議長報告に添付 5C/135 Ann.11
5C/TEMP /28	WG5C-4	Working document towards a preliminary draft revision of Recommendation ITU-R F.758-7 - System parameters and considerations in the development of criteria for sharing or compatibility between digital fixed wireless systems in the fixed service and systems in other services and other sources of interference	—	議長報告に添付 5C/135 Ann.7
5C/TEMP /29	WG5C-3	Working document towards a preliminary draft new Recommendation ITU-R F.[D-BAND] - Radio-frequency channel and block arrangements for Fixed Service systems operating in the 130-134 GHz, 141-148.5 GHz, 151.5-164 GHz and 167-174.8 GHz ranges	5C/29 5C/126	議長報告に添付 5C/59 Ann.3
5C/TEMP /30	WG5C-3 WG5C-4	Working document towards a preliminary draft revision of Recommendation ITU-R F.699-8 - Reference radiation patterns for fixed wireless system antennas for use in coordination studies and interference assessment in the frequency range from 100 MHz to [86 GHz]	5C/59 Ann.15 5C/96, 5C/107 5C/112	議長報告に添付 5C/59 Ann.2
5C/TEMP /31	WG5C-3	Working document toward a preliminary draft new Recommendation ITU-R F.[EESS-Protection] - Unwanted emission levels outside the allocated bands for FS systems operating in bands from 94.1 GHz to 174.8 GHz for the protection of EESS (passive) operating in adjacent bands where RR footnote 5.340 applies	5C/30 5C/90	議長報告に添付 5C/59 Ann.15
5C/TEMP /32	WG5C-3	Working document towards a preliminary draft new Recommendation ITU-R F.[W-BAND] - Radio-frequency channel and block arrangements for Fixed Service systems operating in the 92-94 GHz, 94.1-100 GHz, 102-109.5 GHz and 111.8 114.25 GHz ranges	5C/28	議長報告に添付 5C/59 Ann.4
5C/TEMP /33	WG5C-1	Working document towards a preliminary draft new Handbook ITU-R [HF ADAPTIVE HANDBOOK] - A tutorial on frequency adaptive communication systems in the HF bands	5C/59 Ann.1, 5C/115	議長報告に添付 5C/59 Ann.1
5C/TEMP /34	WG5C-1	[Preliminary] draft new Report ITU-R F.[HF ENVIRONMENT] - Cooperative frequency competition model and the corresponding algorithms and protocols for improving the HF sky-wave electromagnetic environment	5C/59 Ann.4, 5C/116	SG5 にて承認
5C/TEMP /35	WP5C-1	Draft liaison statement to Working Party 3L - New Report ITU-R F.[HF ENVIRONMENT] - Cooperative frequency competition model and the corresponding algorithms and protocols for improving the HF sky-wave electromagnetic environment	5C/59 Ann.4, 5C/116	WP3L に送付 (3L/36)
5C/TEMP /36	WG5C-1	Annex X to the Working Party 5C Chairman's Report - Preliminary draft new Report ITU-R F.[CSA] - Technical and operational characteristics of radio frequency central alarm systems operating in the fixed service in the frequency range 450-470 MHz	5C/59 Ann.5	議長報告に添付 5C/59 Ann.5
5C/TEMP /37	WG5C-1	Elements towards a draft liaison statement to Task Group 6/1 on information required for studies under WRC-23 agenda item 1.5 (copy to Working Parties 3K, 3M, 5A, 5B, 5D, 6A and 7D)	5C/105, 5C/118	議長報告に添付 5C/59 Ann.16

文書番号	担当 WG	題名	入力文書	処理
5C/TEMP/38	WG5C-1	Draft reply liaison statement to Working Party 7C (copy to Working Parties 1B, 3J, 3K, 3L, 3M, 4A, 4C, 5A, 5B, 5D, 6A and 7D for information) - WRC-23 agenda item 9.1, topic a)	5C/88	WP7C に送付 (7C/123)
5C/TEMP/39	WG5C-3	Draft liaison statement to Working Party 7C (copy for information to Working Parties 1A, 3J, 3K, 3M, and 5A) - Mitigation techniques and specific conditions to be applied to the fixed service applications in the frequency bands 296-306 GHz, 313-318 GHz and 333 356 GHz, to ensure the protection of Earth exploration-satellite service (passive) applications in accordance with RR No.	5C/103	WP7C に送付 (7C/121)
5C/TEMP/40	WG5C-3	Working document [towards a preliminary draft new Report ITU-R F.[FS.CONDITIONS>275GHz]] - [Possible] mitigation techniques and specific conditions to be applied to the fixed service applications in the frequency bands 296-306 GHz, 313-318 GHz and 333 356 GHz, to ensure the protection of Earth exploration-satellite service (passive) applications in accordance with RR No. 5.564A	5C/103	議長報告に添付 5C/59 Ann.14
5C/TEMP/41	WG5C-3	Annex XX to Working Party 5C Chairman's Report - Working document towards a preliminary draft revision of Report ITU-R F.2416-0 - Technical and operational characteristics and applications of the point-to-point fixed service applications operating in the frequency band 275-450 GHz	5C/59 Ann.6, 5C/112	議長報告に添付 5C/59 Ann.6
5C/TEMP/42	WG5C-2	Reply liaison statement to Working Party 5A (copy for information to Working Parties 4A, 5B and 5D) - WRC-23 agenda item 1.3	5C/66, 5C/78	WP5A に送付 (5A/233)
5C/TEMP/43	WG5C-2	Reply liaison statement to working party 5B (copy to for information to Working Parties 4A, 4B, 5A, 7D and 3M) - WRC-23 agenda item 1.8 - Technical and operational characteristics and protection of the fixed service	5C/69, 5C/113	WP5B に送付 (5B/223)
5C/TEMP/44	WG5C-2	Reply liaison statement to Working Party 5B (copy for information to Working Parties 3K, 3M, 4A, 5A, 7C and 7D) - WRC-23 agenda item 1.10	5C/62, 5C/72	WP5B に送付 (5B/233)
5C/TEMP/45	WG5C-2	[Working document towards a] preliminary draft revision of Recommendation ITU-R F.1520-3 - Radio-frequency arrangements for systems in the fixed service operating in the band 31.8-33.4 GHz	5C/110	議長報告に添付 5C/135 Ann.9
5C/TEMP/46	WG5C-2	Draft liaison statement to working party 4A (copy for information to Working Parties 3M, 5A and 5B) - WRC-agenda item 1.15 - Studies on use of the frequency band 12.75-13.25 GHz (Earth-to-space) by earth stations on aircraft and vessels communicating with geostationary space stations in the fixed-satellite service	5C/124, 5C/132	WP4A に送付 (4A/163)
5C/TEMP/47	WG5C-2	Draft reply liaison statement to Working Party 4A (copy to Working Parties 3M, 4B, 4C, 5A, 5B and 7B for information) - WRC-23 agenda items 1.16 and 1.17 - Characteristics and protection criteria for fixed service systems operating in the frequency bands 17.7- 19.7 GHz and 27.5-29.5 GHz	5C/82,5 C/94,5 C/133	議長報告に添付 5C/135 Ann.16
5C/TEMP/48	WG5C-2	[Working document towards a] preliminary draft revision of Recommendation ITU-R F.2005 - Radio-frequency channel and block arrangements for fixed wireless systems operating in the 42 GHz (40.5 to 43.5 GHz) band	—	議長報告に添付 5C/135 Ann.10
5C/TEMP/49	WG5C-2	[Working document towards] preliminary draft revision of Recommendation ITU-R F.595-10 - Radio-frequency channel arrangements for fixed wireless systems operating in the 17.7-19.7 GHz frequency band	—	議長報告に添付 5C/135 Ann.13

文書番号	担当 WG	題名	入力 文書	処理
5C/TEMP /50	WG5C-2	Draft reply liaison statement to working party 5D (copy to Working Parties 3K, 3M, 4A, 4B, 4C, 5A, 5B, 7B and 7C for information) - WRC-23 agenda item 1.2	5C/77, 5C/86, 5C/98, 5C/109, 5C/117	議長報告に添付 5C/135 Ann.16
5C/TEMP /51	WG5C-2	[Preliminary] draft revision of Recommendation ITU-R F.383-9 - Radio-frequency channel arrangements for high-capacity fixed wireless systems operating in the lower 6 GHz (5 925 to 6 425 MHz) band	—	SG5にて承認
5C/TEMP /52	WG5C-2	Preliminary draft revision of Recommendation ITU-R F.637-4 - Radio-frequency channel arrangements for fixed wireless systems operating in the 21.2-23.6 GHz band	—	議長報告に添付 5C/135 Ann.8
5C/TEMP /53	WG5C-2	[Working document towards] preliminary draft revision of Recommendation ITU-R F.749-3 - Radio-frequency arrangements for systems of the fixed service operating in sub-bands in the 36-40.5 GHz band	—	議長報告に添付 5C/135 Ann.12
5C/TEMP /54	WG5C-2	Draft reply liaison statement to Working Party 7B (copy for information to Working Parties 3M, 5A, 7C and 7D) - WRC-23 agenda item 1.13 - Characteristics and protection criteria for fixed service systems operating in the frequency band 14.8-15.35 GHz	5C/60, 5C/76, 5C/83	議長報告に添付 5C/135 Ann.16
5C/TEMP /55	WG5C-2	Draft reply liaison statement to Working Party 4A (copy to Working Parties 3M, 5A, 5B and 7B for information) - WRC-23 agenda item 1.19 - Characteristics and protection criteria for fixed service systems operating in the frequency band 17.7- 19.7 GHz	5C/85, 5C/130	議長報告に添付 5C/135 Ann.16

6.4 日程表

SWG: Sub Working Group

DG: Drafting Group

日時		Plenary	WG5C-1	WG5C-2	WG5C-3	WG5C-4	5A/5C Joint
11月4日 (水)	12:00~	(1)					
	13:25~		(1)				
	14:50~			(1)			
11月5日 (木)	12:00~			(2)			
	13:25~				(1)		
	14:50~					(1)	
11月6日 (金)	12:00~			(3)			
	13:25~				(2)		
	14:50~					(2)	
11月9日 (月)	12:00~						
	13:25~		(2)				
	14:50~			(4)			
11月10日 (火)	12:00~						(1)
	13:25~		(3)				
	14:50~				(3)		
11月11日 (水)	12:00~		(4)				
	13:25~			(5)			
	14:50~				(4)		
11月12日 (木)	12:00~						(2)
	13:25~			(6)			
	14:50~				(5)		
11月13日 (金)	12:00~						
	13:25~	(2)					
	14:50~	(2)					

6.5 日本代表団 一覧

氏名	所属
熊原 涉	総務省 総合通信基盤局 電波部基幹・衛星移動通信課 基幹通信室
内田 寛武	総務省 総合通信基盤局 電波部基幹・衛星移動通信課 基幹通信室
岩谷 純一	日本電信電話株式会社
大槻 信也	日本電信電話株式会社
小川 博世	国立研究開発法人情報通信研究機構
川西 哲也	早稲田大学
加藤 辰典	日本放送協会
斎藤 進	日本放送協会
新 博行	株式会社 NTT ドコモ
黄 靖逸	ソフトバンク株式会社
五十嵐 智史	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所
粕谷 友里恵	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所
佐々木 俊哉	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所
松末 竜	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所